

別記

敬!!

南千住製鉄所が機械場の兄弟諸君に

去の北入日産達鑄造部は兄弟に先づ自と為さず、ハカ 今迄は元より牛馬の如くゴキ使はれしころ之を自承を痛りしめて是より兄弟共大なる心となつて僅かばかりの才力工場を振り出し此をよりするべし、何と云へども若し此火蒸氣のウツク街頂へオコリ出さず、もしも去りを養ひておける、今此の自切を逆大行するあり、今三三三の自切、更に借金住下りか、よくよくこの問題は鑄造部を以て問題とせし、今日之の自切より、自切の生涯を守り、且、国務以外の何物も、いふ、機械場の兄弟諸君!

何と云へども、彼等も大急を固き鑄造部... 彼等も大急を固き鑄造部と逆終とより行動と共にせよ!

首切り借金住下り問題、カ、不トレ也、 今此の全理化絶対反対!

南千住製鉄所全體を以て問題とせよ!

亡後団体

全国労働組合協議会

日本製鉄工業組合

東京地方製鉄会

千原労働者組合

日本連綿労働組合

南千住製鉄所労働者組合

春秋第一。四時

昭和六年三月十九日

警視總監 丸山 鶴吉

6. 3. 20 年 2260

三二一三一五

一〇一(内廿二名)

三三三(廿三)

内務大臣 安達謙藏殿

社會局長官 吉田茂殿

各廳府縣長官 殿

千原製鉄工場労働者組合

南千住製鉄所労働者組合

既報標記労働者議ハ本月十九日午後一時ヨリ労働資合見種々折衝

ノ結果左記賞書ノ通り因満解決セリ

記 賞書 要本 鮮直佐復即

賞

去ル二月二十八日株式會社南千住製鉄所鑄造工場ニ於テ十五名

11